

あゆみ



法人機関紙 編集発行：平成25年11月15日 仙台市社会事業協会 広報委員会

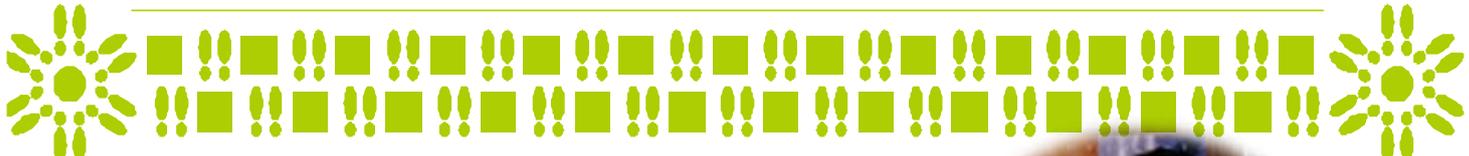


H25年度 開所
 仙台市中山保育所

★ 事業所一覧 ★

養護老人ホーム 仙台長生園	定員 150 名	仙台楽生園 ユニット ケア施設群	特別養護老人ホーム仙台楽生園	定員 90 名
生活管理指導短期宿泊事業	定員 4 名		仙台楽生園短期入所生活介護事業所	定員 20 名
長生園介護センター			葉山地域交流プラザ	
葉山デイサービスセンター	定員 25 名		楽園デイサービスセンターいこい	定員 10 名
沖野老人福祉センター	利用者数 1 日約 110 名		楽園デイサービスセンターなごみ	定員 12 名
沖野デイサービスセンター	定員 25 名		ケアハウス創快館	定員 10 名
沖野居宅介護支援センター			グループホーム楽庵	定員 9 名
仙台保育園	定員 60 名		葉山地域包括支援センター	
柏木保育園	定員 120 名		葉山ケアプランセンター	
富沢わかば保育園	定員 60 名		葉山ヘルパーセンター	
仙台市中山保育所	定員 70 名		葉山訪問看護センター	
母子生活支援施設仙台つばさ荘	定員 20 世帯		仙台理容美容専門学校	理容科 40 名 美容科 160 名
母子生活支援施設仙台むつみ荘	定員 20 世帯	柏木フレンドリー駐車場	利用台数 72 台	

★ 問い合わせ・・・法人事務局 ☎275-2792



「ごあいさつ」



社会福祉法人仙台市社会事業協会 常務理事 菅田 賢治

本年4月より、常務理事に就任いたしました。法人設立から85年を経過する、その節目の年に理事会・評議会より重責を任せられましたこと、大変重く受け止めています。先輩諸氏のご教示・ご指導を受けながら精一杯、責務を努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、先にも述べましたが当法人は昭和3年の設立で、今年85周年を迎えております。また、仙台保育園・仙台長生園も75周年の節目を迎えています。とかく古い暖簾は動きが鈍いとか小回りが利かないと揶揄されますが、昨年は柏木保育園の増員・増築に取り組み、今年は4月から仙台市立中山保育所の運営を受託し、保育業務を開始しております。前者は市内待機児童の解消を担う取り組みであると共に、後者は民間委託でも決して保育の質を落とすことなく運営できる法人としての自負のもとでの取り組みでした。幸いどちらの事業も利用者（保護者）の皆様からは大変良い評価を得ております。もちろんこれらの評価は施設長（園長）をはじめ職員たちの、たゆまぬ努力があるからこそですが、法人としても社会的使命を担うものとして、名誉なことであると感じています。

我が国の政治・経済の流れは、規制緩和（改革）へと大きく動く中で、社会福祉法人もその存在のあり方を含め今後についての議論が高まっております。一方、このような流れの中で、高齢者福祉施設の解体の危機感を煽り、「無挑戦法人」等のヘイトスピーチを繰り返す団体があることは大変残念なことです。批判を受けている法人は戦後、公が担うべき福祉の仕事、利益を顧みず非常に困難な施設経営を担ってきた方々なのです。

私は、今後の法人の運営については指導的立場の職員たちの協力のもと、地域住民・仙台市民の皆様へのニーズに即した事業を展開してまいります。どうか皆様のご助言・ご協力を深くお願い申し上げます、あいさつとさせていただきます。



仙台長生園 上等博覧会

yasuo presents ↑



こんにちは！仙台長生園です
 今回は【仙台長生園の芸術特集】として、
 当園選りすぐりの芸術家による素晴らしい作品の
 数々をご紹介します
 園内の至る場所に飾ってありますので、ご来園の際は
 足を止めてじっくりとご覧になってみてください



なにで出来ているかご存知ですか？
 なんと、全て【折り紙】で
 出来ているんです！



～秋の三部作～
 作：葉山地域交流センター
 佐藤コーディネーター



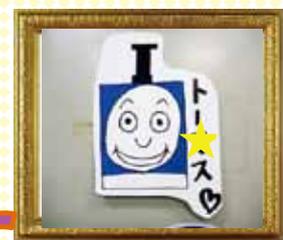
折り紙の腕は70級です！
 よ～く見ると、細かいところま
 で凝った作りなのですよ



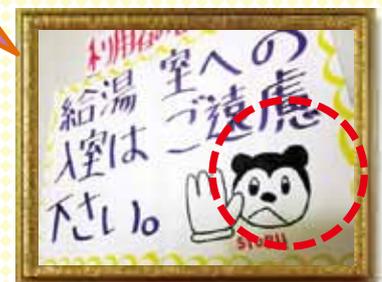
～利用者さんの作品～
 人物画から風景画まで！
 画伯の作品集をご覧になりたい方は、
 どうぞ仙台長生園の事務所まで！



～職員トイレの日替わり生花～
 いつも女性職員の心を和ませてくれます
 細やかな心遣いが嬉しいですね



～長生園自慢の画伯作品～



ミッキーさん ↑
 「お知らせ」などで利用者
 さんの目を引くため、この
 ように活用しています。

長生園の非公認キャラクター「グディ」です

よろびく



～職員 Y の作品～
 【点で描ける人物】

長生園流の
お・も・て・な・し で **う・ら・も・な・し**
 御来園をお待ちして
 おります！

うなぎイヌ→



仙台楽生園ユニットケア施設群

テーマ：2020年に東京五輪が開催決定！となった年にちなみ…

『私のスポーツ自慢』

☆特別養護老人ホーム仙台楽生園 1階☆ 岩切 拓朗様（職員）



高校時代はバスケットボールをしていた時期がありました。
『下手でも一生懸命練習に取り組んだら、体力がついて自信が付きま
した(´▽`v)』…チームは強かったので全国大会に行きました！！

☆特別養護老人ホーム仙台楽生園 2階☆

テニスもしていました！！



by. 加藤淑男様(96歳)

☆特別養護老人ホーム仙台楽生園 3階☆ 松本 光様



高校生時代は卓球をしていました。本当はテニスをやりたかったそ
うなのですが、体が小さい光さんにはラケットが大きく断念して、ラケットの小
さい卓球にしたとのこと！

☆特別養護老人ホーム仙台楽生園 4階☆ 菊地 博様

若い頃より剣道を嗜み、なんと4段の腕前！！
道場まで出向き指導されていたとの事です。



☆特別養護老人ホーム仙台楽生園 5階☆ 齋藤 百一様



小学校3年生から50代まで野球一筋！海軍時代は、
台湾の高雄(たかお)という所で
南潮団(なんちょうだん)という野球チームに所属し、絶対的なエース！カー
ブ・フォーク・シュートといった変化球を武器に三振を積み重ねてきました。
今でも野球中継を見る事が大好きです！

☆楽園デイサービスセンター☆ 出来 京子様

楽園デイサービスセンターの最年少、出来京子さんです。昔から体を動か
すことがとても好きで、高校時代はバトミントン部に所属していました。数々の
大会に出場し活躍していました。現在はバトミントンのラケットを卓球のラケット
に持ち替え、レクリエーションを楽しまれています。



☆グループホーム楽庵☆ 最高齢 黒田 なつ様(99歳)



ボール投げっこが得意です。ティッシュもゴミ入れ目掛け正確に投げ入れます。学生時代、体育の時間に行うドッジボールが得意だったそうで(当時のボールは今ほど軽くなく、硬さもあり)なつさんの投げるボールは勢いがあつた為、なつさんがボールを持つと男の子でも逃げて行ったそうです。グループホーム内の愛称は“なっちゃん”です。

『今日も元気でヤルゾー！』

☆ケアハウス創快館☆



☆薬山ヘルパーセンター☆ 佐藤 江理子様 (職員)



9月末、泉ヶ岳トレイルラン9kmペアの部に主人と出場！ヘルパーセンターに来て半年、体を絞るため参加してきました！

☆薬山訪問看護センター☆ 千葉 てふ様 (93歳) 様

若いころから詩や作文を書くことが得意でした。結婚後は子育てをしながら河北新報の【ティータイム】にも定期的に投稿して4回掲載されるほどの文才の持ち主です。またボランティア活動にも積極的に参加され、長生園へは20年ほど通い、縫い物仕事や利用者さんのお話し相手になっていました。

その頃を思い出してお話しされる時はとても素敵なお顔をを見せてくれます。

これからもますますお元気で！！



☆薬山ケアプランセンター☆ 佐藤 たま様 (82歳)



20歳から40年間に渡って県職員として児童福祉から高齢者福祉まで幅広く福祉の分野に取り組みられ定年後も老人保健施設の施設長など福祉の現場で働かれました。現在は長生園や楽生園のボランティア活動をご自分の生甲斐として取り組まれています。現状の福祉についてもいろいろとご提言頂いております。『さらに高齢化は進みますが高齢者の尊厳を尊重しつつ、自立した生活を引き出せるように

支援して下さい』

今後もお元気にたま様らしく福祉活動に闊歩して頂きたいと職員一同願っています。

☆薬山地域包括支援センター☆ 『北山ふらっとストレッチ』

“何歳になって健康的でいたい、”という思いで、平成25年9月に「北山ふらっとストレッチサークル」を立ち上げました。誰でも気軽に“ふらっと”来てもらうことを目的に命名しました。

北山市民センターにて毎週木曜日の10時から顔を見合わせながら、楽しく運動していますよ。随時、会員募集中です♪



沖野

3 施設

- ・老人福祉センター
- ・デイサービスセンター
- ・居宅介護支援センター

センター前の稲穂が鮮やかな黄金色となり、季節は秋へと移り変わりました。そんな時期にふさわしい、私たち沖野の「旬」をレポート！

旬・その1



居宅介護支援センター

9月



では・・・

居宅介護支援センターでの旬なことといえば、9月8日の東京オリンピック開催決定&26日の楽天イーグルスのパ・リーグ初優勝！！ご利用の方へ訪問すると、まず、この話題です。皆さんやっぱり興味津々。特に、オリンピックは、7年後と一緒に応援しましょう、ということで、まだまだ元気で過ごすためには・・・とか、「前回の」東京オリンピックの時は、こうだった、ああだった、などなど。やはり、2回目のオリンピック体験をされる方の言葉にはどこか含蓄があります。そんな貴重な経験談を楽しみに日々の訪問活動に勤しんでおります。

旬・その2



10月

デイサービスセンターの・・・

恒例！大運動会！



「スポーツの秋」！

秋といえばこの行事。パン食い競争や玉入れ・借り物競争などが行われ、みなさん元気はつらつ。どの競技もみなさん動きが速すぎて、職員が置いてけぼりの一幕も(笑)。まさに、日頃のリハビリの成果が大爆発！最後の記念撮影でも充実した笑顔を見せて下さいました。

秋の一大イベント！



9月

敬老会！



笑顔が最高！

9月には、沢山のボランティアさんや地域の方のご協力により、敬老会を盛大に開催。民謡・マジック・踊り・楽器演奏など、バラエティーに富んだ催しが一週間に亘って披露されました。

お昼はみんな揃って梅酒で乾杯、さらにはお赤飯入りの昼食でお祝い。また、職員の手作りによる、顔写真入り敬老カードを謹呈。みなさん、来年も元気に参加してください！

旬・巻の3

老人福祉センター

は・・・ 沖野地区 市民まつり

がもうすぐです！

11月



のほり旗も準備OK!



入口のアーチをみんなで作ります

11/2～3、沖野地区市民まつりが開催されます。町内会・近隣地域・センター利用者の方々と職員とが一体になり秋の沖野を熱くするこの行事。ステージ発表や展示など、日ごろの鍛錬の成果を発揮する場を「みんなの手で」作ります。

さてさて今年は、入口前に掛けていたアーチやお茶席の看板をリニューアル！気分一新で皆さんをお迎えします。この原稿を書いている時点(10/25)でも、着々と準備は進行中。当日が楽しみです。



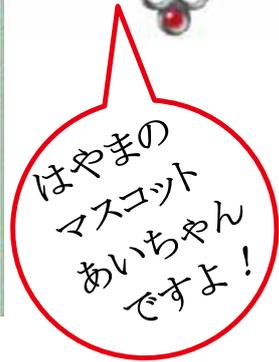
大きな蝶ネクタイを頭に乗せて



武将 あいちゃん参上！！



おしゃれな帽子をかぶりドレスアップ



はやまの
マスコット
あいちゃん
ですよ！



あいちゃんサンタで〜す！！

はやまデイサービスセンター



赤いちゃんちゃんこを着て敬老会
ご長寿おめでとうございます！！



セラピーロボット
あいちゃん



お雛様の顔になっちゃった〜？



七夕飾りになって一番町へ



夏はやっぱり浴衣姿で！！



柏木保育園のいろいろな秋



スポーツの秋 & 芸術の秋

10月5日(土)運動会がありました。前日からのあやしい空模様を吹き飛ばすかのように子どもたちの元気な声に、当日は何とか雨も降らず無事に行うことができました。3歳以上児クラスのみ参加とはいえ、子どもが72名、保護者の方々を含め計270名の参加でした。会場は子どもたちの元気な歓声と温かい拍手で大いに盛り上がりました。オープニングは4,5歳児によるパラバルーン。

とても堂々としていてかっこよかったです。かけっこ、お遊戯などに続き、とび箱やなわとびなどの運動遊び、3歳児のちびっこ忍者による忍者修行もとてもかわいらしく、みんな最後まで頑張りました。

エンディングを飾ったのが年長児による「心をひとつに ぶちあわせ太鼓」です。7月の夏祭りでは、保護者の皆さんが披露して下さったのですが、その姿を見て「自分たちもお父さん、お母さんたちのようにかっこよく太鼓をたたきたい!」と思った子どもたちも多く9月から本格的に練習を始めました。リズムを覚えるのに苦労したり、いつも同じところで間違ったり、交替のタイミングがずれたりといろいろ大変なこともありましたが、本番が近づくにつれてだんだん集中力も高まっていきました。そして当日、少々緊張気味ではありましたが息もぴったり合い、タイトル通り「心をひとつに」し、年長児らしい立派な演奏ができました。この太鼓の演奏は柏木保育園の伝統として今後も末永く続けていきます。やり終えた後の子どもたちの表情は達成感に満ちあふれ輝いていました。



実りの秋 & 食欲の秋

今年初めて米作りに挑戦しました。

農家の方より頂いた苗を5歳児が大切に植えました。「これ、本当にお米になるの?」と始めは少々戸惑い気味の子どもたちでしたが「葉が伸びた」「花が咲いた」「稲穂が出てきた」と変化を感じるたびに収穫への期待が高まってきました。今年は7月末の低温や雨不足など天候不順で米の生育に影響がでるのでは?と心配しましたが、その後天候も回復し実りの秋を迎えることができました。収穫した後も、脱穀や精米など食べられるようになるまでいろいろな過程があることを説明すると子どもたちはとても真剣に聞いていました。収穫したお米を見て、「わぁ～お米だ～!!早く食べたいね」と歓声をあげていた子どもたち。さて、どんな味がするのでしょうか。



仙台保育園

平成25年度は仙台保育園にとって大きな**変化**のある年となりました。最も大きな変化といえば、昨年秋、園長先生が男性から女性になりました。

園の雰囲気は幾分華やいだ？かと思いますが。力仕事、蛍光灯の交換、ごみの圧縮からカブト虫の幼虫の世話まで女性職員で頑張っております。

(今年1月から新たに加わった男性職員はあちらこちらからヘルプの声が掛かり日々奮闘中。)

こども達が安全で、過ごしやすい環境を。とこんな変化**も・・・**



2階の0歳、1歳、2歳児のお部屋には念願の床暖房が取り付けられました。この冬は足元がぼかぼかで過ごせます。

2階のテラスからの避難時スムーズにこどもを誘導していけるように非常階段にも手すりがつきました。



おもちゃ収納も素敵になりました。ベビーカーも入ります。



こども達にとってより良い環境となれるよう仙台保育園は日々変化していきます。

これからの仙台保育園から目が離せない？かもしれない・・・。



☆ 富沢わかば保育園 ☆



うちの園の「〇〇達人」！！

わかば保育園には様々な「達人」がいるんです！

では、どのような達人がいるのか……職員にアンケートを取った結果をご紹介します♪



↓お花



カビキラーの馬車↑



ヘリコプター→

ラキュー達人！

子ども

ラキューとは、プラスチック製の小さなブロックで、曲面や球体をつくるのができるのが大きな特徴です。初めは組み立て方の説明書を見て、ものすごい集中力で忠実にそれを再現、製作。そして作り方のコツがわかってくると、どこまでも広がる想像力でオリジナルの作品を製作できてしまう子ども達！乗り物や動物、植物、キャラクターなど大人も顔負けの素晴らしい作品の数々、一部ですが写真をこの紙面に載せましたのでご覧ください！

作詞作曲達人！

職員

またの名を、替え歌達人。嬉しいことや楽しいこと etc...何でも即興の歌にしてしまいます。ちょっぴり悲しい出来事があったても、歌うと元気になりますよね。メロディーは童謡、歌謡曲、演歌と様々。保育室や事務室(!)から素敵なメロディーが聞こえてくる毎日です。



←しずま

ドラゴン↓



裁縫達人！

職員



壊れたものをあつという間に縫って直したり、使わなくなったものをリメイクして実用性のあるものに変身させることのできる達人です。わかば保育園のぬいぐるみ用のお布団は、達人の手作り！すごいですよね～！

その他にもこんな達人が！！

節約達人/ピアノ達人/虫取り達人/人の心を汲み取る達人/旅の達人/“一瞬で夢の世界へ”達人/ジブリソング達人/泣きやませ達人 etc...

「癒しの達人」5匹のタナゴちゃん達





中山保育所



★・・・☆ 自慢の場所① 畑 ☆・・・★



きりん組がビバホームで買ってきた
種や苗を植えました！

こんなに収穫できたよー(*^_^*)
これがある日の1日分！この量が夏はほぼ毎日！！



仙台市内の保育所の中でも **No.1** と思われる程、**広くて立派な畑**があります！

今年の春夏はトマト、きゅうり、なす、オクラ、とうもろこし、つるむらさき、モロヘイヤ、ししとう、ピーマン、かぼちゃ、メロン、スイカ、苺、ズッキーニ、しそ、キャベツ、枝豆、さつまいも、じゃがいも…など**25種類**を栽培し、給食やおやつで美味しく食べました！

秋冬は玉葱、白菜、大根、春菊、かぶに挑戦☆夏のようにたくさん収穫できるか楽しみです。



宮城の郷土料理『しそ巻』づくりにも挑戦！！

★・・・☆ 自慢の場所② 芝生 ☆・・・★

園舎裏にはなんと**芝生**スペースがあります！

未満児クラスの子が遊んだり、以上児クラスの子が虫探しをしたりするのも最高の場所！夏の暑い時でも涼しくて過ごしやすいんですよ～

天気の良い時はおやつを食べ、ピクニック気分を味わっています♪





なかまたち

子どもや職員の他に色々な仲間
たちと一緒に過ごしています！
中山の大自然の中で捕まえた
あおむし、カナヘビ、かたつむり、
カエルもおともだちです♡



before after
こんなに金魚らしくなったよ



★ 新園舎になって

初めてのうんどうかい ★



旧中山の先生方や保護者の方々、地域の皆さんなどたくさんのお客さんに見守られ、楽しく終わりました！

所長が音響を止めてしまうというハプニングはありましたが…子どもたちの意欲的な姿と職員

のチームワークの良さで乗り切りました(^)b
写真屋さんにも『こんなに楽しい運動会は初めてだー』と言われる程、大盛況でした♪

★ 地域交流 ★

七夕会、運動会などに地域の老人会の方を招待し、肩もみをして触れ合ったり、踊りや歌を披露し、子どもたちもおじいちゃんやおばあちゃんとの交流を楽しんでいます！



こんな楽しい中山保育所にはみんなの
笑顔、希望、安心が毎日溢れています
(*^_^*) 所長が更新している楽しい
ブログでも保育所の様子が
タイムリーにアップされて
いるのでご覧ください❀



TEAM つばさ

仙台つばさ荘は、母子支援員・少年指導員・保育士・心理職員と様々な職種で連携を重視し、支援や施設行事などに従事しています。今回は各職種より、つばさ荘がどのような業務を行っているのかをご紹介します。

母子支援員

DV、虐待、その他さまざまな事情や問題を抱えて入所してこられる母子の方に対して、主にお母さん方への支援をしています。養育面での相談や支援、生活面での支援（買い物や通院の同行・代行等）問題解決のための支援を行っています。

また、お母さん方に日頃の疲れを取って明日への活力となるような行事（サロン・レクリエーション大会等）も行っています。

お母さん方一人一人のニーズや状況も違うのでその方と同じ視点で受け止め、自立（退所）までの時間を大切に支援していくことを心がけています。



少年指導員

子ども会を月3回実施し、季節感を取り入れて活動しています。

特に季節行事では、花見・夏合宿・お月見・スキー教室などを行っています。他にも、新入生歓迎会を始めクッキングや遠足、外活動、学習支援など様々な企画や内容を検討し、立案には生きる力や経験を育み、成長していけるよう企画をしています。

夕涼み会という施設行事では、子ども会出し物として、太鼓行いました。身近なバケツを活用し、太鼓を製作し、威勢の良い掛け声と本物以上に味のある太鼓の音は会場いっぱいに轟かせ集まった方々を魅了し、たくさんの拍手喝采に子ども達には大きな自信となり一人一人の目に輝きが見られました。

保育士

保育支援として、施設内保育、病児保育、補完保育など様々な用途に合わせて実施しています。

また、リフレッシュ保育という就労している方、就労支援学校に通っているお母さんのリフレッシュを目的に実施されています。お母さんのリフレッシュを目的に実施していますが、子ども達にも楽しんでもらうため保育内容も工夫し、クッキングや工作、ピクニックなど楽しんでいます。

心理担当職員

心理的なサポートが必要な入所者の相談に応じています。

施設長

TEMA つばさをまとめる監督です！



事務員

施設会計、経理全般を担当します。



スーパーバイザー

大学の心理学の先生が、職員のスーパービジョンを行います。

嘱託医

年2回の健康診断で入所者の健康管理をします。



顧問弁護士

離婚や親権等法律に関する相談を受けます。

私たちは、チームワークで母と子の幸せをサポートしています



賑やかになった集会室

最近幼児さんが増えたこともあり、集会室に母子で遊びに来る姿をよく見ます。今まで小学生が大半を占めていた集会室の風景が、今ではまるで児童館みたい。異年齢の交流が増えたおかげで、面倒見が良くなり、少し成長した小学生でした。



移動する本

事務室前の本棚を整理整頓する度に、必ずある本だけが移動している。いくら直しても翌日にはまた…。もしや!?!?と思ひ、ある日こっそり覗いていたら、犯人は幼児さんでした。その本の表紙の色が気に入ったみたい。



何かに反応する自動ドア

ある宿直の日、入所者の方全員の帰宅を確認し、夕食を用意していると、自動ドアが開いた。廊下や外には誰も見当たらず…。夕食を食べている時も何回も開くドア。まるで見えない人が出入りしているかのように。そして、その日はお盆でした…。



星空を眺める小学生

学校で星座について学習した小学4年生。観察を続ける内に、月の満ち欠けにも敏感になりました。「今日の月はきれいだよ。」と教えてくれるようになりました。



仙台むつみ荘

本当にあった



こわい話
面白い話



防犯カメラに写るバナナ

宿直室で休憩中、防犯カメラに違和感を感じて確認すると、扉の前にバナナ!?!?が立ってる…???と思ったら、上下黄色の服を着た子どもでした。何故上下とも?



きれいになった壁

施設内外壁の塗装をしてからまだわずか2年ですが、内壁の所々に傷が目立ってきました。そこで、夏に職員が業者さんから頂いた塗料で補修を行いました。傷も目立たなくなり、壁も気持ちも明るくなりました。



カメムシの大群

ある秋の日、むつみ荘東側の壁に無数の黒斑を発見。汚れか?と思ひ、近づいた職員の悲鳴が廊下に響いた。なんと、黒斑は大量発生したカメムシの大群でした。殺虫剤とガムテープを使って駆除するのに30分も掛かってしまいました。…臭かった。



幼児のお誘い

集会室の開放時間が終わり、部屋へ戻る時間になると、「まだ遊びたい～(ToT)」と泣く子どもがいます。母や職員になだめられて、ようやく「また明日ね。」と落ち着きます。翌日には「続きやろう!」と忘れずに来ます。めんこいな～。



やっぱり職員

一番は何と言っても話題の絶えない“職員”でしょう。個性豊かな職員に、それを統率する施設長。〇〇ハラ?のような光景も日常茶飯事(信頼関係がある証拠)。暗い話題も数分後には笑い話に。毎日漫才のような掛け合いが繰り広げられています。「うち(むつみ荘)の職員、やる時はやりますから!」by 施設長



園庭でうごめく〇〇

事務室から気配を感じて園庭を見ると、黒・茶色・白・三毛…って猫じゃん!!しかもふんばってる!震災後、増え続ける猫達に悩まされる日々。今日も除去と消毒に追われる職員でした。



理容部門・美容部門 ワインディング競技

パーマをかけるための基本技術です。左は【理容部門】のスタイルで、1名が全国大会への出場を決めました。右は【美容部門】のスタイルで、美容師国家試験の実技課題にもなっています。こちらは出場した5名全員が全国大会への出場を決めました！



理容部門 ミディアムカット競技(左)

「ミディアムカット」は理容師国家試験の実技課題です。出場した3名全員が全国大会への出場を決めました！

美容部門 カット競技(右)

美容師国家試験の実技課題「レイヤーカット」です。こちらも3名が全国大会への出場を決めました！

理美容
甲子園

仙台理容美容専門学校は 今年も東北地区 No.1 !

全国理容美容学生技術大会

7月31日に開催された、『第5回 全国理容美容学生技術大会 東北地区大会』。東北地区の理美容学校 22校から、309名が出場。全国大会を目指し、熱い技術バトルを繰り広げました。結果は、全国大会出場者52名中、な、なんと！19名が仙台理容美容専門学校の学生！ 昨年に引き続き、今年も全国大会出場者数 東北地区No.1校になりました！！



美容部門 アップスタイル競技

競技テーマの「ときめき」を表現する独創性、ファッション性などが審査されます。全国大会出場を決めた3名の作品です。

理容部門・美容部門 ネイルアート競技

競技テーマの「ときめき」を表現する繊細な技術と、デザイン性などが審査されます。理容部門1名(①)、美容部門3名(②・③・④)が全国大会出場を決めました

